

2.20 秋田文化会議 [シンポジウム]

おらが秋田 みんなして!!

秋田を応援する首都圏文化会議(「秋田文化会議」)
(世話人 西木正明、浅利香津代、橋本五郎)
秋田県東京事務所、秋田市東京事務所、(株)わらび屋、
日本ベラルーシ友好協会、秋田ふるさと応援団
2012年2月20日(月)18時~20時30分
日本プレスセンター 9F大宴会室(日比谷内幸町)
会費 1500円(会場費、資料など) 送料 100円

テーマ 2012年 [災害と文化] 東北・秋田の新ステージ

なんとですか。あの(3.11)からもう一年。おらが東北、そして故郷秋田。この首都圏の地で、何ができるのか。何をめざすか。ひとつひとつのやろうとすること、課題、目標をここでもう一回、新たにして(前)めさえてごらね。そしてつみ重ねを。新たな挑戦を。いろんな人に自分のテーマを出してもらい、また会場からも具体的な実践を出してもらい、秋田の「資源」「役割」「行動」をみんなて共有しねえすか? 考えてけれ。具体的な一歩を。お集りください。



内容・パナリスト

秋田「食・農・観」の強み。アジア・環日本海への可能性。東北再生のめざすもの。新自然エネルギー秋田の出番。産学連携大学の役割。「2014年国民文化祭」へもう始まった。スポーツ振興の掘り土力。文化・芸能から世界を見る——秋田の位置。首都圏でできること……etc.

〈世話人〉

西木正明
作家

浅利香津代
女優

橋本五郎
ジャーナリスト

赤坂憲雄さん特別参加

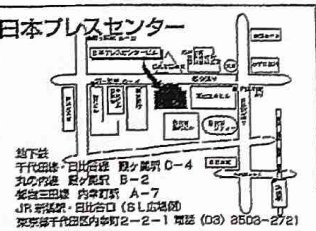
赤坂憲雄
造形文化研究センター所長
造形文化研究センター
長岡県立博物館館長

佐々木正光
日本ベラルーシ友好協会
事務局長 (秋田)

一歩先へ動いて30年先を
見て進むが真容

なぜか距離以上に遠い印象で
見られる秋田を考えよう

武蔵良博
関西テレビディレクター
(関西からみた東北秋田)



秋田を応援する首都圏文化会議 「秋田文化会議」

世話人 西木正明、浅利香津代、橋本五郎
FAX 048(824)5626 (事務局 武内勝)
携帯 TEL 090-2173-2591
メール chi-bl-1123-fuyo@knc.biglobe.ne.jp
※ご来場したご参加申込は FAX およびメールでお願います。
事前申込なくとも参加できます。

..... 私も [2.20 秋田文化会議] シンポに参加します

氏名 _____ TEL _____ 月 _____ 日 _____

連絡先など _____

秋田文化会議

2012年(平成24年)2月21日 火曜日

「本県を保養地」に 東京で秋田文化会議シンポ

秋田を応援する首都圏文化会議(「秋田文化会議」)のシンポジウム(以下「シンポ」)が20日、東京・内幸町の日本プレスセンターで開かれた。本県出身者ら約40人が参加し、秋田の役割を議論した。多様な意見から東北・秋田の今後を考える狙い。シンポの司会を務める西木正明(作家)は、シンポの趣旨を「秋田の現状を捉え、東北の再生に向けた議論を深め、秋田の役割を再考する」と述べた。

シンポは、浅利香津代(女優)と橋本五郎(ジャーナリスト)の司会進行で、秋田の現状を捉え、東北の再生に向けた議論を深め、秋田の役割を再考する。シンポの趣旨を「秋田の現状を捉え、東北の再生に向けた議論を深め、秋田の役割を再考する」と述べた。

「秋田文化会議」は、秋田の現状を捉え、東北の再生に向けた議論を深め、秋田の役割を再考する。シンポの趣旨を「秋田の現状を捉え、東北の再生に向けた議論を深め、秋田の役割を再考する」と述べた。



多様な立場から東北の今後や本県の役割を議論したシンポジウム